白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより　第４号

令和７年７月23日

TEL:025-552-0042　FAX:025-552-1304　E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(ＨＰ)https://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/(携帯)http://itoigawa.ed.jp/itosyo/otayori/i/

希望に満ちた明日のために、今日から･･･

校長　冨永　浩文

「先生、俺これに決めました。」見せてくれたのは、白いＴシャツでした。６年生修学旅行の見学先、いしかわ動物園のお土産屋さん。男の子が悩みあぐねて、最後に選んだＴシャツでした。胸には、動物の絵と、ある言葉がプリントされていました。その言葉とは、「明日から本気出す」でした。悩みながら決めた彼の様子、気持ちを想像すると、可愛さに思わず頬が緩みました。

「ナイスだね。ところで、何に本気出すの？」と私。すると、「〇〇です。」と力強い言葉。「勉強は？」と訪ねると、「勉強もだけどね。」と彼。続けて、「でも、本気は一日で終わっちゃうかもしれないな？」と少しトーンダウン。私は、「そういう気持ちをもつことが大切なんだよ。まず、今日が変わってくるからね。」と励ましました。そして、「あなたなら、きっと大丈夫だ。」と心の中で念じました。(あとで聞くと、同じＴシャツを買った子が他にもいたのだとか。)

＊＊

さて、今日は終業式でした。式の校長講話では、全校児童の１学期のがんばりを評価しました。

１年生は、学校生活に慣れ、できることをたくさん増やしました。花の栽培もがんばりました。

２年生は、１年生の手本になりました。野菜の栽培に、協力しながら一生懸命がんばりました。

３年生は、ホウセンカの栽培、地域探検に意欲的に取り組み、まとまりよくがんばりました。

４年生は、環境学習、SDGｓの学習、ひすいの里さんとの交流に一生懸命取り組みました。

５年生は、食について意欲的に追究しました。6年生を支える勢いのあるサブリーダーでした。

６年生は、学校のリーダーとして、幸せな学校づくりのため、全校をまとめ導いてくれました。

皆、よりよい明日の自分、学級、学年を目指して、それぞれ研き合ってきた毎日の積み重ねが、今日のゴールにつながったのだということを話しました。

その上で、「夏休みも、めあてをもち、よりよい明日を目指して計画的に取り組みましょう。もしかしたら、三日坊主になるかもしれません。でも、三日坊主は、四日目が大切。四日目にどう立て直すかで五日目が変わってきます。大切なのは、あきらめない、投げ出さないことです。」と話しました。そして、「希望に満ちた明日を迎えるために、今日を大切にしよう。」と話しました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

再び修学旅行。帰りのバスの中で、もう一度彼に問いました。「ところで、悩んでいたもう一つのＴシャツには、何て書いてあったの？」彼は、「『絶対無理』です。」と照れ笑いしながら答えました。近くで聴いていた女の子が、「私も買いました。」見せてくれたＴシャツには、「もう疲れた」と書かれていました。ドキッとしましたが、「これもいいかも。」と思いました。そして、「辛い時弱音を吐いてもいいんだよ。」と、心の中でエールを贈りました。

短冊に思いを込めて

保護者の皆様、地域の皆様には、１学期中、いつも「本気」で子どもたちに関わっていただき、大変ありがとうございました。夏休みも、家庭、地域の一員として、日々ご支援いただきますようお願いいたします。それぞれの明日が、希望に満ちたよい一日でありますように。